



# infocom report

2023年3月期 2022年4月1日 → 2023年3月31日

インフォコム株式会社  
<https://www.infocom.co.jp/>

「JPX 日経インデックス 400」構成銘柄に採用

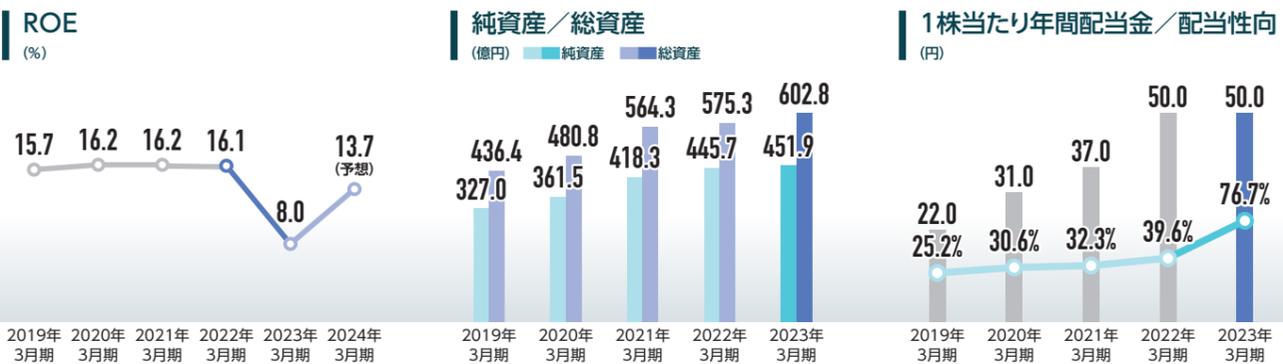
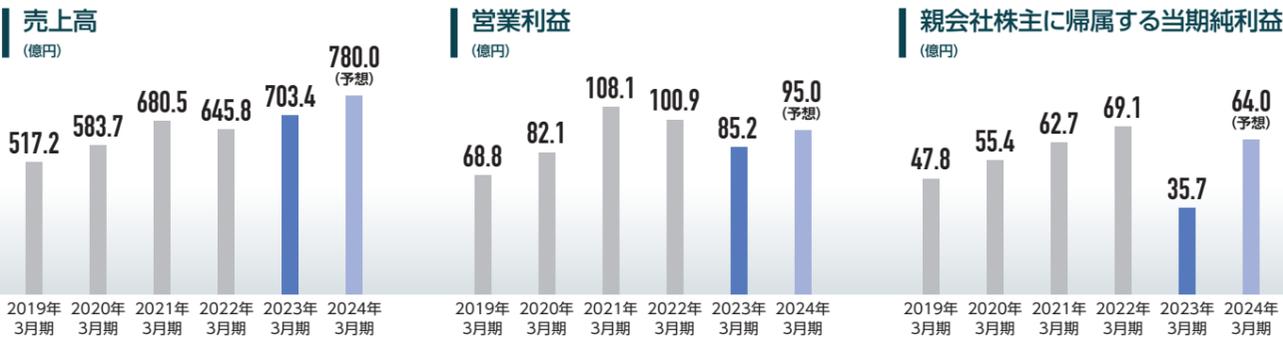


JPX-NIKKEI 400

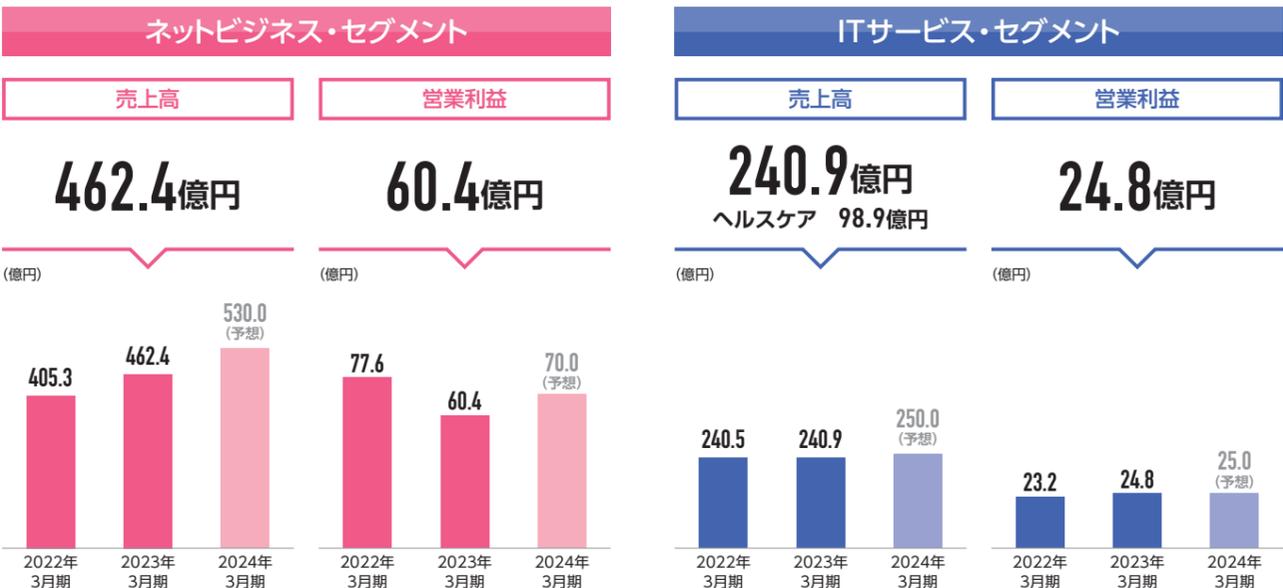
**POINT 1** 電子コミック事業が成長基調に回復し、連結売上高は700億円を突破  
外出自粛による特需のあった2021年3月期を超える過去最高

**2** 電子コミックの売上高伸長のためマーケティング強化を行いコスト増

**3** 連結子会社に関するのれん減損、投資有価証券評価損による特別損失を計上



セグメント情報



第41回定時株主総会決議ご通知

当社第41回定時株主総会におきまして、下記のとおり報告並びに決議されましたのでご通知申し上げます。

**報告事項** 第41期(2022年4月1日から2023年3月31日まで)事業報告、連結計算書類及び計算書類の内容並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件  
本件は、上記の内容について報告いたしました。

**決議事項** 第1号議案 剰余金の配当の件 本件は、原案どおり承認可決されました。当期の期末配当は1株当たり32円、配当金の支払開始日は2023年6月15日でございます。

第2号議案 定款一部変更の件 本件は、原案どおり承認可決されました。

第3号議案 取締役8名選任の件 本件は、原案どおり承認可決されました。

第4号議案 監査役1名選任の件 本件は、原案どおり承認可決されました。

以上

会社概要

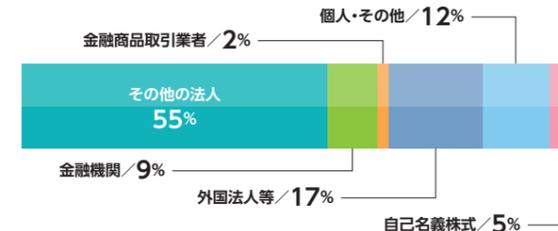
商号	インフォコム株式会社 (INFOCOM CORPORATION)
代表者	代表取締役社長 CEO 黒田 淳
設立	1983年2月
本社所在地	東京都港区赤坂九丁目7番2号 東京ミッドタウン・イースト10階
決算期	3月末日
資本金	15億90百万円
社員数	631名(単体) 1,281名(連結)
主要事業所	大阪、福岡
主要子会社	国内10社、海外3社

役員 (2023年6月13日現在)

代表取締役会長	竹原 教博
代表取締役社長	黒田 淳
取締役	久保井 基隆
取締役	森山 直彦
取締役	津田 和彦
取締役	藤田 一彦
取締役	栗井 佐知子
取締役	藤田 明久
常勤監査役	仲田 和正
常勤監査役	櫻井 誠
監査役	中石 昭夫
監査役	森川 紀代

※ 社外 会社法に定める社外取締役・社外監査役  
独立 東京証券取引所の有価証券上場規程に定める独立役員

株式の所有者別状況



株式情報

上場市場(銘柄コード)	東京証券取引所 プライム市場(4348)
発行可能株式総数	230,400,000株
発行済株式総数	57,600,000株
株主数	8,272名
事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	期末配当金:3月末日 中間配当金:9月末日
売買単位	100株
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
連絡先	東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

公告の方法

電子公告として当社ホームページに掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。公告掲載URL: <https://www.infocom.co.jp/>

大株主の状況

株主名	持株比率(%)
帝人株式会社	55.13
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	5.92
インフォコム株式会社	4.87
BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG (FE-AC)	1.95
インフォコムグループ従業員持株会	1.93
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1.86
野村證券株式会社自己振替口	1.52
BNP PARIBAS LONDON BRANCH FOR PRIME	
BROKERAGE SEGREGATION ACC FOR THIRD PARTY	1.36
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	1.23
MLI FOR CLIENT GENERAL OMNI NON	
COLLATERAL NON TREATY-PB	1.14

※2023年3月31日現在の情報です。

お問い合わせ インフォコム株式会社 広報・IR室  
〒107-0052 東京都港区赤坂九丁目7番2号 東京ミッドタウン・イースト10階  
TEL: 03-6866-3160(代) FAX: 03-6866-3900 E-mail: pr@infocom.co.jp



## ICTとリアルビジネスの共創により 新たな価値を提供するサービスカンパニーへ

代表取締役社長 CEO 黒田 淳

**PROFILE** 1988年、日商岩井インフォコムシステムズ(現インフォコム)入社。アムタス代表取締役社長、当社取締役を経て2023年、当社代表取締役社長 CEOに就任。新潟県出身。58歳。

この5月に新型コロナウイルスは感染症法上の「5類」に移行され、3年間続いたコロナ禍もようやく終わり「平時」が戻ってきました。経済活動も少しずつ正常化に向かっていくことでしょう。一方で新型コロナウイルスは、人々の生活様式や企業活動に様々な影響を与えました。テレワークやオンライン会議が普及し、デジタル・トランスフォーメーション(DX)による業務環境のデジタル化やワークスタイル変革の浸透につながりました。当社は「ICTの進化を通じて社会のイノベーションに貢献する」という企業理念のもと、こうした環境変化に対応した新たなサービスを提供することにより社会に貢献していきます。

### “価値共創 and beyond”

今年度より新たな中期経営計画が始まります。過去3年間は、海賊版サイトの影響やコロナ禍が続く厳しい事業環境の中、経営基盤強化に取り組むと共に様々な企業との共創を行い、成長路線の回復に努めました。新たな中期経営計画では、これらの取り組みを継続してさらなる成長を目指し、現状を超えていくという意志をこめて「United Innovation “価値共創 and beyond”」をスローガンとしています。

今回も「成長の追求」を基本方針として、売上高1,000億円を目指します。これを達成するため重点事業である電子コミック事業とヘルスケア事業を中心に利益ある成長を続けていきます。電子コミック事業は、前年度に過去最高売上462億円を達成しましたが、今後も国内配信事業の利益ある成長を軸に市場や事業領域

の拡大を狙っていきます。ヘルスケア事業は、国内病院向け事業において積極的なM&Aや業務提携を行うことにより業容を拡大します。また将来を見据えてアジアでの事業領域の展開も着実に進めていきます。

もう一つの基本方針として「人財力の強化」を挙げています。IT企業においては人財が最大の資産であり競争力の源泉です。これまで社員が自律的、創造的に働ける環境づくりを目指してワークスタイル変革を進めてきました。今後も高度な専門技術を持つ人財を育成すると共に、個人のスキルやキャリア志向と事業ニーズをマッチングさせる人財の最適配置に取り組んでいきます。これにより、社員のエンゲージメントが向上し、組織としても高いパフォーマンスが発揮できると考えています。

### 今年度の目標

電子コミックは、昨年度に効果をあげた様々なマーケティング施策を継続・強化することによりさらなる成長を目指します。売上高は市場の成長予想を上回る前年比14.6%増の530億円としました。ITサービスセグメントは病院向け・企業向け共に先行き不透明感が残りますが、前年比3.7%増の250億円を予想しています。

株主のみなさまにおかれましては今後とも変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。

### 実績

	2020年3月期 実績	2023年3月期 実績
売上高	583.7億円	703.4億円
EBITDA	93.9億円	95.9億円
ROE	16.2%	8.0%

### 成長の追求

1. 電子コミックとヘルスケアを重点事業として継続成長
2. サービス化の推進
3. 共創の積極的推進(M&A、海外展開)

# 新中期経営計画「United Innovation “価値共創 and beyond”」での取り組み

## 前中期経営計画の振り返り

### ●成長の追求

重点事業の継続成長	電子コミック ヘルスケア	海賊版の影響を受けたが、マーケティング強化により成長基調に回復 コロナ禍の影響により、海外展開や新事業の立上げが遅延
サービス化の推進		売上全体に占めるサービス化比率は、60%→70%へ
共創の推進(M&A)		42億円のM&A・資本業務提携を実施

### ●成長を支える経営基盤の継続的強化

価値創出人財の育成強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>●CCoE体制(クラウド活用推進組織)の構築、グループ会社有識者による技術者育成支援・開発支援を実施</li> <li>●人財情報を一元化し共有する仕組みを導入</li> </ul>
働き方改革	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本社移転を行い、リモートワークと出社を併用するハイブリッド型の勤務体制に</li> <li>●女性活躍推進タスクフォース立ち上げ</li> </ul>
ガバナンス	<ul style="list-style-type: none"> <li>●サステナビリティ基本方針の設定</li> <li>●社外取締役を構成メンバーとする各種委員会の設置</li> </ul>

## TOPICS



### 米国コミック市場向けアプリ、「Comicle」のサービス提供開始

電子コミック配信サービス「めちゃコミック」を提供する株式会社アムタスは、2023年1月、急成長する米国コミック市場向けに、スマートフォン向けコミックアプリ「Comicle(コミクル)」の提供を開始しました。大ヒットした「めちゃコミック」のオリジナル作品「青島くんはいじわる」をはじめ、人気作品の英語翻訳版コミックを配信しています。日本の漫画文化・めちゃコミックオリジナル作品の魅力を海外へ発信し、海外における電子コミックの普及に貢献してまいります。

## TOPICS



### CWS就業管理システムに医師の時間外労働規制に対応したオプション機能を追加

医師の働き方改革推進のため、2024年4月より勤務医の時間外労働に上限を設ける規制が始まります。医療機関は医師の就業状況を適切に把握する必要がありますが、医師の勤務体系は不規則かつ緊急性が高いなど複雑で、管理が難しいことが課題となっています。そこで当社は、医療機関向けに提供している就業管理システム「CWS」に医師の就業状況の把握・管理を可能とするオプションを追加しました。規制の開始に向け、今後需要拡大が見込まれます。

2023/4⇒2026/3

## United Innovation “価値共創 and beyond”

### 1. 成長の追求

- 社会課題への貢献を通じた価値共創
- 電子コミックとヘルスケアでの成長継続と海外展開
- サービス化の継続推進
- 成長領域への投入資源集中

### 2. 人財力の強化

- 事業創出・開発技術人財の育成強化
- AI・データ活用による競争力強化
- スキル・経験・キャリア志向に応じた人財の最適配置
- グループ人財のエンゲージメント向上

不安定な事業環境を受け、数値目標は当初計画に届かず



### サステナビリティ重要課題(マテリアリティ)

当社の企業理念、経営ビジョン・方針等より重要課題を抽出し、6項目のマテリアリティを設定しました。1～3は企業活動を通じて価値を創造するもの、4～6はその企業活動を支える経営基盤を強化するものとなっています。これらの取り組みを推進するため、CSROを委員長とする「サステナビリティ委員会」が進捗状況のモニタリングや取締役会への報告・提言を行ってまいります。



### マテリアリティ

- 1 人に感動を与える
- 2 健康で豊かな社会づくりに貢献する
- 3 安心・安全で便利な社会の実現に貢献する
- 4 価値創出力を持続的に強化する
- 5 働きがいの向上と人財の成長を支援する
- 6 健全な企業経営を維持・強化する

業績目標	
	2026年3月期 計画
売上高	1,000億円
EBITDA	150億円
ROE	15.0%以上

### 主要施策詳細

#### 電子コミック

- 1 国内配信事業の利益ある成長
  - 積極的かつ効果的な広告投資実施
  - 有料会員の獲得とロイヤルカスタマー化
  - オリジナルコミックのジャンル幅だしと出版社との協業による品揃え強化
- 2 市場の拡大(海外展開)
  - 韓国Peanutoon事業のさらなる成長
  - 米国配信事業の成長
  - 英語圏展開を模索
- 3 事業領域の拡大
  - オリジナルコミックのアニメ・実写化
  - 周辺領域の資本業務提携

#### ヘルスケア

- 1 国内病院向け事業の拡大
  - M&Aによる業容拡大と中小規模病院への展開
- 2 就業管理システム(CWS)の拡大
  - 病院及び介護事業者向けの就業管理システムのクラウドサービス版の拡販
- 3 海外事業領域の展開
  - 病院向けシステムの東南アジア展開
  - 新ビジネスの創出
- 4 新規事業の基盤確立
  - 健康管理サービスWELSAの拡販
  - 外国人材の転職支援サービス展開



ICTとリアルビジネスの  
共創により  
新たな価値を提供する  
サービスカンパニーへ